

谷 あゆみさん（岡山県井原市出身）
2015年度2次隊 青年海外協力隊
派遣国：カンボジア 職種：小学校教育
2016年10月9日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

音楽授業の定着を目指す

プノンペンの北西 290
*に位置するバットンバ
ンに住んでいる。カンボジ
アで2番目に大きな町だ。
この町にある2年制の小
学校教員養成校で、体育と
音楽の指導支援をしてい
る。

学生は、運動や演奏を楽
しく学んでいるが、カンボ
ジアの情操教育は、まだ定
着していない。特に音楽に
ついては、教科として確立
されておらず、教科書さえ
ない。そのため、学生自身
も初めての鍵盤ハーモニ
カ、リコーダーだ。指を一本一本動かして鍵盤を弾くことに苦労している。

けれど、諦めることなく一生懸命練習に取り組む。そんな学生たちの学びが現場で生かされるのだろう
とっていた。しかし、違っていた。現場では、まだ音楽の授業がないのだ。

先生方は、音楽の授業を受けた経験がなく、教えることができないと言う。楽器のない学校も多い。一
年中暑く、砂ぼこりの多いカンボジアでの楽器管理は、難しい。養成校での学びを生かせていないと知っ
た。

そこで、小学校でも音楽の授業を始めた。リズム遊びや歌を取り入れ、楽器を使わなくてもできる活動
を心掛けている。子どもたちは、目を輝かせて活動に取り組んでいる。

先生方も「私にもできそうだ」と一緒に指導を始めてくれた。音楽を笑顔いっぱい学んでいる子ども
たちを見ると、やはりカンボジアで定着してほしいと思う。きっとまだ長い時間がかかると思う。あと1
年、養成校と現場をつなげるよう活動していきたい。



小学校での音楽授業。子どもたちは体を動かしながら、楽しそうにリズムをとる